

## 新中学校開校に向け、安全対策に力を貸してください！

田川市教育委員会 教育長 吉 柳 啓 二



この2年、コロナ禍が続きましたが、学校では「コロナ禍で出来ないではなく、今だからこそ出来ることをやろう！」を合言葉に学校と教育委員会が力を合わせ、さらに保護者・地域の皆様の協力を得て、学力向上に取り組んできました。子どもたちも先生たちと一緒にがんばり、今年の2月に行われた「標準学力調査」において、小・中学校とも前年度を上回る好成績をあげることができました。特に、小学校の算数では、2年連続で全学年とも全国平均を大きく超えることができました。これからも、教育委員会・学校・家庭・地域ぐるみで「子どもたちが学力に自信をもてるまち田川市」をめざしていきたいと思います。



さて、いよいよ新中学校の開校が来年の4月に迫ってきました。今、急ピッチで校舎の建設、教育課程の作成などとともに登下校の安全対策に取り組んでいます。例えば、「通学推奨路の重点地域のカラー舗装化」「路側帯などの白線引き直し」「防犯灯設置」などのハード整備です。加えて、再度の通学推奨路の安全点検や新たな危険個所の確認を行っています。

しかしながら、新中学校における生徒数の増加、新たに始まるバス・自転車通学などを考えると、これらのハード面の対策だけでは十分とは言えません。交通事故などの危険度を少しでも下げていくには、田川市 PTA 連合会・地域活性化協議会・警察などと連携を図りながら、私たち大人による日々の安全性向上への対応も必要です。そこで、皆様には以下のことを田川市民の運動として進めていくように力を貸してください。

### 1. 子どもたちの「登下校の見守り運動」

時間の許す方は、地域や自宅周辺で「見守りボランティア」として子どもたちの見守りや声かけに力を貸してください。

### 2. 自家用車で「交通事故0運動」

混雑が予想される通勤・通学時間帯の自家用車の減速、自家用車での子どもの送迎を控えるよう力を貸してください。



市民のみなさんの力で、登下校の安全を確保し、子どもたちが毎日、心も体もフレッシュな状態で登校し、思い切り、自分の力を伸ばせる“夢の新中学校生活”が送れるようにしていきましょう！